

環境・観光

草の排出モラル

問 草の無料収集を始めて2カ月、モラルの問題は。

答 草の無料化は、平成22年7月15日から実施しているが、不適正な草の排出については、可燃ごみ・不燃ごみと同様に、警告シールを貼り啓発している。

これまで、まれに生ごみが混入した袋や土落としが不十分な草の排出があり、警告シールを貼り、取り残しているが、おおむね適正な排出ができています。

アスベストの飛散防止

問 ①建物の解体や改修工事のとき、アスベストの飛散防止対策が必要であり、見やすい場所へ作業内容を示す掲示板の設置が義務付けられているが、市としてどのような指導を行っているのか。

②緊急時に備え、掲示板だけでなく、説明会やチラシ配布など住民への周知を図るための基準を作成しては。

答 ①現場周辺住民への不安解消の観点から、作業を行う前までに、周辺住民からも見やすい場所へ、届出年月日、届出者、作業実施期間や作業方法といった大気汚染防止法に定められた内容について掲示するよう指導している。

②今後、緊急時に備え、アスベスト除去に関する住民への周知を図るための「事業者向け指導マニュアル」を作成したいと考えています。

国民文化祭での取り組み

問 全国からの訪問者にどのような工夫を考えているか。

答 ウェルカムコンサートの開催、黄ニラや朝日米など岡山ならではの食材を使った料理やフルーツパフェなどの食のおもてなし、西川緑道公園での賑わいと憩いの空間を市民の手で提供することとしている。

また、各会場を結ぶシャトルバスの運行やレンタサイクルの社会実証実験の活用により、周遊しやすい環境を提供したい。

さらに、世界トップレベルのマーチングバンド「キャバリアーズ」、韓国のM&S舞踊団が一流の演奏、演技を披露するのも大きな魅力である。

環境に配慮した整備により

生物多様性を保全

問 自然との共生に知恵を絞り、水田を管理するために必要な対策は。

答 本市の多様な自然・地域・環境には、貴重な動植物が多数生息しており、自然環境の保全

・創出・再生等の必要性を考慮し、地域の環境に調和した整備に努めている。

農地や農業用の用排水路などの整備を行う土地改良事業を実施する場合、環境に関して地元住民や有識者の意見を聞いて、地域のニーズにあった整備に努めている。

また、貴重な動植物が生息する地区では、可能な限り水路底は土のままとしたり、魚巣ブロックや蛍ブロックを設置するなど、環境に配慮した整備を行っている。

用語解説

「魚巣ブロック」

魚類の生息や避難場所を提供することを目的として人工的に設置する工作物

「蛍ブロック」

環境汚染に配慮し、蛍でも生息可能な環境を作るためにコンクリートの隙間に土を入れたもの

市民生活・安全安心

見本



印鑑登録手帳とカード



証明書自動交付機

[発行できるもの]

- ・印鑑登録証明書
- ・住民票の写し

印鑑登録手帳のカード化

問 カードへの切り替えが進んでいないが、促進対策は。

答 手帳からカードへの切り替えは、区役所市民保険年金課、支所、地域センター等で行って